



## 外国語読解の指導法に関する研究

保健福祉学部 看護学科

教授 本岡 直子（もとおか なおこ）

連絡先 県立広島大学 三原キャンパス 3506号室  
Tel 0848-60-1151 Fax 0848-60-1151  
E-mail motooka@pu-hiroshima.ac.jp

専門分野： 英語教育 リーディング指導 教科書研究

キーワード： リーディング ESP 第二言語習得

### ● 現在の研究について

#### \* 外国語を読む力を構成する要因

文献研究による先行研究から外国語を読む力を構成する要因に対する仮説を理論化し、外国語を読む力を構成しているそれぞれの要因の寄与率を明らかにし、日本人学習者にあつた指導法を提案するための研究をしています。

外国語（英語）を読む力を構成する要因を、母国語の言語能力、英語の言語能力、メタ認知能力の3つの視点からとらえ、各要因がどのように読解力の構成に寄与しているかを分析しました。

#### \* ESP（特定の目的のための英語）学習に必要な能力

大学生を対象とした、専門教材読解に関する研究をしています。専門分野に関連した文章を読むためには、どのような能力が必要とされ、その能力をどのように育成すればよいかという研究をしています。

#### \* 教科書分析

明治・大正・昭和期の英語教科書をコンピュータを用いて量的に分析し、特にリーダビリティの視点から特徴をとらえる研究をしています。

### ● 今後進めていきたい研究について

#### \* Can-do リストの作成

大学生に求められる読解力養成のための方策及び Can-do リストを作成する研究を進めていき

ます。一つずつ段階を経て学習を進めれば読解力が育成できるような段階別学習を提案するため、学習者の持っている能力の現状を明らかにし、学習過程を作成していきます。

#### \* 教材開発

大学生に求められる読解力養成のために必要な教材を考え、授業用、自主学習用の目的別学習資料の作成をします。また、大学生では専門分野を深めるために必要な英語力が求められていますが、医療系の専門分野に対応することのできる英語力を育成する教材開発をしていきます。

学習者の発する「読めるようになるためにはどうすればよいか」という疑問に対して、科学的根拠に基づいた指導や助言ができる英語教育を提供する研究を行っていきます。

### ● 地域・社会と連携して進めたい内容

小中高大の連携した英語学習のための指導計画、および Can-do リストを各段階に合わせて作成していきたいと考えています。

### ● これまでの連携実績

公開講座、教員免許状更新講座などを行っており、またスーパー・イングリッシュ・ランゲージ・ハイスクール運営指導委員などの委員を務めています。

これからも公開講座などを行って、広く地域の方にも英語学習の楽しさを伝えていきます。